

「ふれ愛広場 2018」

みなおそう・・・“福祉”わたしたちにできること

日時 2018年10月14日（日）午前10時オープン

会場 龍ヶ崎市文化会館／中央図書館／歴史民俗資料館

主催 龍ヶ崎市社会福祉協議会／ボランティア連絡協議会

奉仕プロジェクト委員会／公共イメージ委員会

【概要】2018年福祉祭り「ふれ愛広場 2018」が雨混じりの天候の中で開催されました。龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会に集う仲間たちが、数回にわたる準備会と2回の全体会議によって準備も整い、前日の準備にも各団体から多くの方に参加頂き、当日を迎えることができました。

我がロータリークラブもボランティア連絡協議会のメンバーとして、地域福祉活動に参画しました。例年通り「100円BOXくじ」のコーナーを受け持ち、「あそびのひろば」で多くの子供たちが両親と一緒に立寄り、当たりくじに挑戦しました。

会長の報告にもありますように、当クラブの旧メンバーの金田さんが訪ねて下さいました。また、川北さんもお孫さんと一緒に「100円くじ」を楽しんで下さり、懇談の機会もできました。親クラブの仲間たちもお出で頂き、ロータリー仲間の地域福祉活動の一幕を見た気がしました。

前日の準備に汗を流して頂いた横山会員、海老原会員、当日は多くの会員の参加が得られました。ニコニコ対応や「100円BOXくじ」の精算など、海老原会員にはご足労をおかけしました。

【写真をどうぞ】



親クラブの方々と！



ふれ愛広場 2018 正面



我が100円くじコーナー



お隣さん：飯嶋君親子



子連れの前 Jr-Vr：支援部隊



大学生 Vr：支援部隊



親クラブのコーナー



福祉の店：ひまわり園



抽選会の大順番待ち

◆龍ヶ崎市にはボランティア活動に従事しておられる方々がたくさんおられます。これまではロータリーアンであることも遠慮がちな私でしたが、今年は公共イメージの向上を掲げている年度として、ロータリーの紹介もさせてもらいました。奉仕の実践と公共イメージの向上は表裏一体なのでしょうね。両方の委員会に所属する者として、少しは活動できたのでしょうか？ご協力に感謝です。